

メイプル



(9月号 NO②)



令和3年9月15日
ニュージャージー日本人学校
校長 菱沼省二

【校長より】

『高齢者との触れ合いに学ぶ』

高齢者と触れ合うことは、厳しい現実を目の当たりにする場合があります。しかし、高齢者と触れ合うことで、「人として温もりややさしさ」を知ることにもまた事実です。

下記の文章を読み、日本を遠く離れた、児童がいかに人として大切なものを知っていくのかを考え、感じて取っていただくと幸いです。

文章として、一部分かりにくい表現もありますが、原文を保ち掲載します。

「生きること」

ガーナ・アクラ補習授業校 男子児童

「元気だよ」 電話口で小さく弱く ささやいたおばあちゃん それでも強く生きている

いつもは「ん〜」と繰り返す。 今日はずっと聞こえたよ おばあちゃんの息までも
ガーナにまで届いたよ

「胃ろう」を始めるって お母さんが言ってた ※口から食事をできない人への対処方法
すごく痛いんだって おばあちゃん僕そんなの嫌だ

ずっと前におばあちゃん ぬいぐるみを買ったんだ 名前はたくちゃん
いつも抱っこして寝るんだよ

僕を毎日抱っこして眠っているんだ おばあちゃん、だから僕も毎日よく眠れるんだ

いろんなことを忘れても僕の名前は覚えている
だって拓馬はおばあちゃんが付けてくれた名前

僕がおばあちゃんの足になりたい 僕がおばあちゃんの手になりたい
でも遠すぎてなれないよ

認知症になったって たとえ全てを忘れても 僕はおばあちゃんを忘れない
おばあちゃんも同じ しっかりと生きている
もうすぐ会えるね、おばあちゃん 一年待ってやっと会える
会えたら思いっきり抱っこするんだ

おばあちゃんが教えてくれた生きることの大切さ
日本とガーナで生きているおばあちゃんとぼく



【イーストバレー宿泊学習】

『イーストバレー宿泊学習で学んだこと』

8年 寺島怜奈

私がNJ校に来てから初めて参加した課外授業が5年生の時のフロストバレー宿泊学習でした。5年生でフロストバレーに行ったときは、本当に知らないことだらけで、英語はまったく分からなかったけど、何もかもが新鮮で大自然の中でとても楽しい思い出を作ることができました。フロストバレー宿泊学習は当時アメリカに来たばかりで不安だった私を前向きな気持ちにしてくれる宿泊学習となりました。

しかし、中等部になってからイーストバレーに行くとは思っておらず、正直五年生の時と同じように楽しむことはできないだろうなと思っていました。実際にイーストバレーに行ってみて、5年生の時とは違った見方で、一緒に活動した人たちのよいところや知らない一面を知ることができました。特に、私がしたことのないカードゲームに参加させてもらったときに、9年生の皆さんが各カードの説明を優しく丁寧に教えてくれて、学校で一緒に過ごすときはまた違った優しさに気づくことができました。

中等部になって迎えた今回のイーストバレー宿泊学習では、5年生のアクティビティーをひたすら楽しんでた時とは違って、みんなで行くことの意味を理解することができました。この宿泊学習を実施する前には、一度フロストバレー行きが中止となったり、このイーストバレーもワクチンやPCR検査を受けなければならなかったりと、「そこまでして行かなくてもいいのではないか」と考えたこともありました。

しかし、実際に行ってみると、学校だけでは知ることのできなかつた仲間の新たな一面を見つけることができました。今回の宿泊学習は私にとってとても有意義な時間となりました。



ボート実習

【イーストバレー宿泊学習】

『自然』

8年 山本麻愛

私がイーストバレーの自然で感じた事は、盛り沢山です。森には恐竜より昔からある植物がありました。残念ながら私はその植物の種類の名前を聞き取れませんが、調べてみたところシダ類の植物だと分かりました。よく恐竜の図鑑などに出てくる植物です。

樹齢200歳を超えるりんごの木が生えていました。りんごの木は通常手入れされているため小さいのですが、イーストバレーのはされていなかったのでもっと大きかったです。そんなに長生きしているりんごの木は聞いたことがなかったので驚きました。他にも海浜植物など、多様な植物が生えていてこれにもまた驚かされました。

牧場には馬や羊、山羊に兎、鶏などがいました。馬や羊に触ることは出来ませんでした。山羊に触る事は可能でした。スタッフさんの話によると羊は親の元で育てられ、大きくなってからこの牧場にきたため人間を怖がってしまうそうです。一方で山羊たちは子供の頃からこの牧場で育てられているため、とても人懐っこくて可愛かったです。山羊たちの方から寄って来るくらいでした。日本の動物園にいる山羊より少し大きく、毛と皮膚は犬や猫よりも硬くて厚かったです。

他にも凄く小さな蛙や帰り際に野生の鹿を見かけたり、吊り橋を渡ったりして、とても楽しかったです。

イーストバレーは自然で溢れていて、優しいスタッフの方々のおかげで伸び伸びと過ごすことが出来ました。非常に充実した時間になりました。機会があればまた行ってみたいです。



キャンドルメイキング作業

【その他・連絡事項】

①イーストバレー宿泊学習のお礼

- 今回の宿泊学習実現に向けては、PCR検査など、数々のご理解・ご協力をいただきありがとうございました。
- 児童生徒は、この宿泊学習で多くの良い面を見せました。また大きな成長をしたのではないかと自負しています。
- 多くの難関を乗り越え、友と協力できた喜びは、生涯の宝になることと思います。



②家庭科指導補助員（保護者ボランティア）の募集

※9月分はPTO経由で募集

- 家庭科の授業で「ミシンを使用した授業」を行います。ミシン作業の指導補助員としてPTOの方の協力を得ることにしました。

- 目的
- ミシン作業中の安全性向上する。
 - 保護者と本校児童生徒のコミュニケーション、信頼関係を伸長する。
 - 教育課程の円滑な遂行を図る。



- 指導
- 授業のイニシアチブ（主導権）は家庭科講師（池田）が取ります。
 - 作業に不安を感じている児童生徒に寄り添い、作業を支援していただきます。

- その他
- 指導補助員ボランティアの怪我の可能性もゼロとは言えません。予め何らかの保険に加入していただけると幸いです。（強制ではありません）

- 今回のボランティア募集は、メイプル祭出品の関係で、早急があったためPTO組織のお力をお借りしました。協力ありがとうございました。
- 3学期にも家庭科指導補助員ボランティア募集を予定しています。

③メイプル祭（10月2日）について

- 別途連絡しますので、是非来校してください。（マスク着用、6フィート間隔維持 ⇒ 人数制限）
昨年度実施でなかった「音楽発表」を実施予定です。
- 感染症対策の関係で、一部参観に工夫が必要です。
※感染症状況悪化の場合、内容を一部変更する場合があります。



④コロナ対応の一部変更

- 感染症状況が悪化しているため、旅行後の「自宅待機等」について、対応を下記のように変更します。ご協力ください。

- ワクチン接種者も「国外旅行」「国内州外旅行」から帰宅した場合、ワクチン未接触者と同様、CDCのガイドラインに沿った対応をお願いします。

【今後の予定】

9 月			10 月			
日付	曜	行 事	日付	曜	行 事	
1	水		1	金	全校集会	
2	木		2	土	第30回メイプル祭	
3	金		3	日		
4	土		4	月	振替休業日(メイプル祭)	
5	日		5	火		
6	月		6	水	PTO 懇談会 (校長 Zoom 10:45~12:00)	
7	火		7	木	児童生徒集会(メイプル祭振り返り)	
8	水		8	金		
9	木		9	土	英検一次	
10	金		10	日		
11	土		11	月	Columbus Day	
12	日		12	火		
13	月		13	水		
14	火		14	木		
15	水		15	金		
16	木		中間テスト(中) バーンズ来校	16	土	
17	金		中間テスト(中) バーンズ来校 フルーツピッキング(1~3)	17	日	
18	土		18	月	保護者面談(9)	
19	日		19	火	保護者面談(9) 学力診断テスト(9)	
20	月		20	水		
21	火		21	木	保護者面談(9)	
22	水		22	金	ジャコランタン作り(初) 保護者面談(9)	
23	木		23	土		
24	金	PTO 定例会	24	日		
25	土		25	月	後期生徒会役員選挙(中)	
26	日		26	火		
27	月		27	水	⑦委員会活動	
28	火		28	木	新体カテスト	
29	水		29	金	ハロウィンイベント	
30	木		30	土		
			31	日		

※コロナ感染状況の変化によって上記予定は、変更になる場合があります。
喫緊に発出される学年通信・学部通信等で再度、ご確認ください。